

## 事業計画書

事業名	荒廃農地を活用して野菜づくりで浮島・原地域活性化活動
実施場所	荒廃農地原2747-2及び原地区センター
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 31年4月1日～31年12月20日

## ◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

野菜づくりの基本の基本（野菜講座）土づくりや堆肥など1回と実技（苗づくり、種蒔き水やりなど栽培管理全17回、収穫体験全7回、料理教室2回

## ◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

共生社会を実感するには野菜づくりが適しています、これまでの実績から視覚障害の県立高州市立高尾園、松風荘、NPO ティンクルなど多数受け入れてきました。放課後倶楽部の子供たちも参加しました。

地域交流は青空のもとで行うと効果がすぐ現れます、地区センターの補完の一助にもなります。人口減小に伴いお祭りも減ってきていますがお祭り同様の役目も果たします。

但し障害者との共生は普段からの交流と周囲の理解と参加者の理解が前提になります。

事前の打ちは勿論のことスタッフ施設の担当者とのコミュニケーションに十分な時間をかけることが必要です。

## ◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p>A. やさい栽培の基礎と栽培の管理を講座で学習します ①土づくり②畝づくり③苗づくり④植え付け⑤中間管理・追肥⑥防除⑦気候管理・干ばつ長雨 ⑧効果的な肥料のやり方⑨連作障害</p> <p>B. 実技では 1. 土づくりから種の蒔き方、苗の作り方 2. 用途別に鋤の種類と使い方、三叉鋤や草取りジョーロの使い方 3. その他野菜づくりに必要な補助道具のつかいかた 4. 野菜に必要な有機肥料、化成肥料の使い方や目的 5. 実技として土起しの体験、肥料の散布 6. 4月リーフレタスやほうれんほうれん草の畝づくりから種蒔き、4月トマトの畝づくりから植え付け</p>

	<p>4月じゃがいもの畝づくりから植え付け、5月トウモロコシの種蒔き（シート掛けカラス対策）</p> <p>6月サツマイモ畝づくりと苗差し</p> <p>7. 6月以降は除草、水遣り、支柱やトンネルづくり、中耕、防除対策、鳥害しか対策など</p> <p>管理作業をします</p> <p>C. 収穫体験は交流の場づくりです</p> <p>畑で作った野菜の収穫体験を原・浮島・原地区の皆さんに案内します チラシの配布と各自治会に呼びかけます</p> <p>D. 料理教室</p> <p>畑で作った野菜を中心に、男の料理教室として海外勤務の男性を講師にしてスタッフも加わり</p> <p>原地区センターと第五地区センターで行います</p>
《年間スケジュール》	
4月	じゃがいも植え付け・トマト植え付け
5月	とうもろこしの種蒔き
6月	ジャガイモ収穫 サツマイモ植え付け
7月	トマト収穫 大人の料理教室
9月	野菜講座(学習会)
11月	サツマイモ収穫 大人の料理教室
	詳細日程及び実施内容別紙

## ◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

見放された耕作不農地と見放された土地を見直される。沼津市内の同様の利活用の手本になる野菜づくり体験は家族連れや障害者と共生を身近なテーマになる。野菜不足が指摘されてサプリメントばかり話題になるが野菜の持つ本来の力を認識する機会となる。

高齢者の生きがいの場になる。参加者が増えることでもっと多くの福祉施設に寄付できる。

食と農を通じて本来の地域交流が見直される。

	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。		※左記指標の検証方法を記載して下さい。
成果指標	通算で定員の80%以上の参加者	指標の検証方法	参加者数

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

<p>公益性 ・ 必要性</p>	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。 ※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。 野菜づくりは食と農の基本であり、気軽に初心者でも参加できる、活動時間は2時間と制限しているので誰でも継続して参加できる。 野菜の成長過程を観察したり赤くなった実りを収穫体験することは生きている喜びに通じる健康増進にもなり自立した生活も楽しくなる税金の無駄遣いもなくなる。</p>
<p>地域性</p>	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。 荒廃農地には産業廃棄物が25年以上放置され其のままになっていた2カ月かけて搬出選別処理をした。 ここからスタートしたこの費用は自費で賄ったが周囲の景観も一層よくなり、沼川にはシラサギやカモ等沢山飛来するので観光資源としても価値が増してくる。一帯は人の往来も増えることで鹿など迷惑動物も減少することを期待する。</p>
<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。 荒廃農地を活性化することが環境上も良くなり人の往来が始まり沼川の観光資源をも活性化させる。 沼津市内には他にも見放された土地がたくさんあるので青空のもとで交流が増進するよう野菜の他に果物や花畑を作ることをお勧めする。 因みにアクアプラザのトイレ入り口と遊水池の東側に小さいながらも花壇を作り四季折々の花を楽しんでもらっている、さらに南側にどんぐりを植栽5年たって4～5メートルになり日陰を提供しているここも自費で賄った。</p>
<p>発展性 ・ 継続性</p>	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などについて記載して下さい。 野菜づくりは食の基本であるから是非後に続いてほしいが土地の所有者の理解と指導者の育成が課題、野菜づくりにはホリデーが無いので農家の中堅がグループで指導する体制が欲しい。 露地の栽培で収益を上げるのは難しい、八百屋の減少で市場が機能していない、農家も農協の店先で売っている有様で非農家が販売に手を伸ばすのは嫌がらせを受ける、過去に福祉施設に提供した野菜を街頭で売って中止を要請されるありさまです、様々な体験企画で参加料を頂く。</p>
<p>実現性 ・ 妥当性</p>	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。 荒廃地の活用は資金を要するので当面はファンドなどで資金調達のメドをたてる。 自己資金には限界があるが、事業に取り組むことに意義があるのでやるまでです。</p>
<p>活動に対する熱意</p>	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。 20年以上見放された農地や高齢の女性に頼まれ荒地から活動してきた、宅地化されるたびに返却して次の荒地を開拓してきた。 世のため人のためが前提にあり人の役になることをしたい思いで今日まで頑張ってきたが体が続く限り続ける覚悟です。</p>

### ◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

鹿等鳥獣対策がもっぱらの課題ですが沼川沿いの農地はバターナッツの栽培拡大で調理の範囲が広く沼津の新メニューに食品業界など異業種とコラボしながら取り組みたい。

千葉埼玉では一人の取り組みから大きな町おこしの起爆剤になっている清水のカンヅメ工場も商品化した、アジの開きや愛鷹牛を凌駕する商品が出来る事を昨年の収穫祭で調理だけでなくケーキも作り自信を得た沼津の観光客にバターナッツのフレンチやイタリアン、クッキー、ケーキを食べてもらいましょう。

野菜づくりは農の基本ですから継続します。

もっと多くの人に参加できるように会員を増やすことと駐車場の目途を立てる事です。

アクアプラザの北側の空地交渉します、ご支援お願いします。

### ◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。

本来農地は開拓して3年経過しないと計画の数量と品質は確保できません。

土の改良に投資が必要ですが、可能性はありますから水はけの課題など克服しながら取り組みます。

### ◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。